

令和 6 年度特別養護老人ホームくらしき事業報告

要介護者の心身の状況等に応じて適切な介護福祉施設サービス及び（介護予防）短期入所生活介護等を提供するとともに、自らその提供するサービスの質の評価を行うことにより、常にサービスを受ける方の立場に立った施設介護事業を実施してきた。

サービスの提供においては、ケアプランに基づき、介護、相談及び援助、機能訓練、健康管理等を行い、入居者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援を行ってきた。

施設運営に当たっては、入居者の立場に立った自立支援を中心としたサービスを推進し、やさしく温かみを感じることでできるケアの提供に努めてきた。

1 入居者の状況

令和 6 年度の特養の入居状況は別紙のとおりでした。

令和 6 年度平均入居者数 49.5 で推移していますが、入院者・退居者の方も多く、継続した健康管理を行っていく必要がある。

入居前の地域別では、市内 88.0%、市外 12.0%となっている。

男女別では、女性が 78.2%、男性が 21.8%であった。

入居者の年度末における平均年齢は 87.1 歳、平均介護度は 4.4 であった。

令和 6 年度のショートステイの入居状況は別紙のとおりでした。

令和 6 年度の 1 日平均利用者数は 8.0 人であった。

入居者の地域別では、市内 95.9%、市外 4.1%であった。

入居者の平均年齢は 88.3 歳、平均介護度 2.73 であった。

2 利用者の処遇（サービス）

（1）生活

利用者一人ひとりの基本的人権を尊重し、個々に対応してきた。少人数でのんびりゆったり家庭的な雰囲気の中で、ご自宅で長年続けてこられた生活を大切にしながら、入居後も本人の望まれる生活がそのまま実現出来るよう、努めてきた。又、毎日の生活では、配膳・掃除・洗濯・買い物・外出・レクリエーション・リハビリ・趣味活動等を設け、生活機能の維持向上に努めてきた。

職員は「誠心誠意・親切やさしさ・心のケア」をもって利用者とかかわることにより、利用者と信頼関係を築けるよう努めてきた。

（２）食事

カロリー、タンパク質、脂肪等、栄養のバランス、食事形態等に留意し、入居者に適した食事の提供を行ってきた。さらに祝い膳や鍋等、季節に合わせた食事提供にも配慮してきた。また台所においては、常に衛生面に注意し不潔にならないよう努めてきた。

（３）環境整備

施設内外の整備美化に努めるとともに、利用者の身辺整備にも力をいれて取り組んできた。

（４）レクリエーション

誕生日会（各種演芸）等、月ごとに季節に応じた行事を実施することにより、生活に潤いと活力を与えるよう努めてきた。又、利用者の要望を考慮したレクリエーション、クラブ活動やリハビリの実施を行ってきた。

3 健康管理

利用者に年１回の健康診断と年１回のインフルエンザ予防接種を受ける機会を提供するとともに、利用者の状態を的確に把握し、医師・看護師と常に連絡を取り、健康の保持、疾病の予防に努めてきた。

4 防災計画

夜間想定 of 防災訓練を地域の方を交えて行い、防災意識の向上等に努めた。今後は年３回以上（日中想定・夜間想定・自然災害想定）実施していく。

5 職員処遇

（１）資質の向上

介護等に関する知識及び技術をはじめ、資質向上のため積極的に研修に参加する機会を設けた。

（２）健康管理

職員の心身の健康に留意し、疾病の早期発見及び健康状態把握のため、年２回健康診断を行うとともに、就業中の衛生管理についても十分注意をおこなってきた。

特別養護老人ホームくらしき・ショートステイくらしき
(令和6年4月～令和7年3月)

月	日	行事内容
4	3～5	花見外出(法輪寺)
	25	誕生日会(亀龍会空手道部演武)
5	6	端午の節句会
	23	誕生日会(あざみの会)
6	20	誕生日会(運動会レク)
7	8	夏祭り(納涼・七夕会)
	16	創立記念式典&誕生日会(前川ファミリー)
8	2	そうめん流し
	3	花火鑑賞
	6	法要
	22	誕生日会(亀龍園空手道教室演武)
9	19	敬老祝賀式典&誕生日会(琴友夢)
	24	消防訓練
10	13	秋祭り(こども神輿)
	24	誕生日会&運動会
11	21	誕生日会(萬一座)
	26	演芸会(コールヴェルデ)
	28	西田保育園交流会
12	24	クリスマス会&誕生日会
	30	もちつき大会
1	1	元日(お屠蘇)
	30	誕生日会
2	4	節分祭
	20	誕生日会
	25	消防訓練
3	3～7	雛祭り週間
	20	誕生日会(倉藤孝之)
年間		消防訓練2回・防災訓練1回・健康診断1回・インフルエンザ予防接種・コロナワクチン接種
毎月		誕生日会(演芸)・行事食4回・お抹茶の日
毎日(月～金)		全体レクリエーション・リハビリ・ヨガ・音楽療法・空手エクササイズ・アロマ・クラブ活動
随時		散歩・畑の世話・作品作り・体操 カラオケ・歌・地域交流・ボランティア演芸会等

特別養護老人ホームくらしき 利用状況

(令和6年4月～令和7年3月)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入居者数(平均)	49.8	48.9	49.6	49.7	49.4	49.8	49.9	49.6	49.6	48.5	49.7	50
男	10	11	10	10	11	10	10	11	11	11	14	14
女	40	39	40	40	39	40	40	39	39	39	36	36
地域別												
倉敷市内	44	45	45	45	45	45	45	45	45	46	45	45
岡山県内	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	5
岡山県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年齢別												
60歳未満	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
60～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～74	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1
75～79	4	4	4	4	4	3	3	4	4	3	4	4
80～84	4	5	5	5	5	6	6	7	7	6	8	8
85～89	17	16	18	17	16	16	17	15	14	15	15	15
90～94	19	18	18	19	20	19	19	20	20	21	19	19
95～99	3	4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
100～	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
平均年齢	87.4	87.8	87.2	87.2	87.3	87.2	87.0	87.0	87.2	87.7	86.9	86.9
介護度別												
要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 3	3	3	3	3	3	3	4	4	5	7	6	6
要介護 4	19	18	17	17	18	20	20	19	19	17	19	20
要介護 5	28	29	30	30	29	27	26	27	26	26	25	24
平均介護度	4.5	4.52	4.54	4.54	4.52	4.48	4.44	4.46	4.42	4.38	4.38	4.36

令和6年度 ケアハウス倉敷事業報告

高齢者の特性に配慮した住みよい住居を提供し、明るく楽しく、安心して住み続けられるよう、入居者の自立性の尊重を基本として、入居者一人一人に心と目を向け、誠心誠意、親切、やさしさ、心のケアをモットーに入居者とのあたたかな関わりと援助をすることに努めてきた。

食事の提供、生活相談、余暇活動の援助、疾病・災害時の緊急時対応等処遇に万全を期した。また、今年度も感染症対策等を行い、施設内感染防止に努めた。

1 入居者の状況

令和6年度の入居状況は別紙のとおり推移し、月途中で空所になることもあったが、入退居年度末における平均入居者数は56.4名となっている。

入居前の居住地域別では、市内95.1%、市外4.9%となっている。

男女別では、女性が72.8%を占め、例年と変わらず女性が大半を占めている。

年度末の入居者の平均年齢は昨年とほぼ同じ、83.5歳であった。

2 入居者の処遇(サービス)

(1) 生活(相談・助言等)

入居者一人一人の心身の状況に応じて快適な生活が営む事が出来るよう、職員が誠意を持って対応し、安心して悩み事をはじめ各種相談が出来る雰囲気の中で、適切な援助、助言を行うことに努めた。

(2) 食事

給食提供業者はタイヘイから直営にかわりました。食事は、嗜好とバランスのとれた献立で、カロリー、たんぱく質、脂肪等、栄養の配合に留意し、心のこもった高齢者に適した食事を『温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たいうちに』を目標に提供した。また、嗜好調査などにより入居者の希望にも配慮するよう努めた。さらに祝い膳や、味加久の日、そうめん流しなど季節に合わせた食事などを提供する事にも努めた。

(3) レクリエーション・余暇活動

今年度も感染症対策として、不要不急な外出・外泊・面会と外部の方の受入を制限し、3密を避け規模を縮小した活動となったが、入居者様の生活に潤いと活力を与えることに努め、誕生日会やクラブ活動等を行った。

3 健康管理

入居者に年1回の健康診断、インフルエンザ予防接種を受ける機会を提供し、健康の維持に努めた。

また、日常的に入居者の健康状態を的確に把握し、医師と常に連絡を取り、健康の保持、疾病の予防に努め、入居者の毎日の検温、職員は出勤前に検温、マスクの着用等、感染対策の徹底を行った。

4 防災訓練

防災訓練を3回(昼間想定、夜間想定、自然災害想定)実施し、防災意識の維持向上に努めた。

ケアハウス倉敷

(令和6年4月～令和7年3月)

月	日	行事内容
4	1	創立記念祭&誕生日会
	9～11	花見外出
5	28	誕生日会
6	25	誕生日会
7	23	誕生日会
8	27	誕生日会
9	24	敬老祝賀式典&誕生日会
10	15	消防訓練(自然災害想定)
	22	誕生日会
11	13～16	懇談会
	26	誕生日会
12	12	消防訓練(夜間想定)
	24	クリスマス会&忘年会&誕生日会
1	28	誕生日会
2	25	誕生日会
3	18	消防訓練(日中想定)
	25	誕生日会
	27～29	花見外出(河津桜)
年間		インフルエンザ予防接種 懇談会 1回 健康診断 1回 消防訓練 3回 嗜好調査 1回
毎月		誕生日会(演芸) 味加久の日 新聞発行
毎週		書道 買い物ツアー 買物代行 カラオケ 散髪 空手エクササイズ パンの販売(シュシュリエゾン)
隔週		ダンスクラブ
随時		園芸

ケアハウス倉敷 入居・利用状況

(令和6年4月～令和7年3月)

月別		令和6年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年 1月	2月	3月	合計
入居者数	男	56	56	58	59	59	57	57	56	56	53	55	55	677
	女	14	14	15	16	16	16	16	16	16	15	15	15	184
		42	42	43	43	43	41	41	40	40	38	40	40	493
地域別	倉敷市内	53	53	55	56	56	54	54	53	53	51	53	53	644
	岡山県内	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	33
	岡山県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年齢別	60～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	39
	70～74	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	75～79	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	57
	80～84	19	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	223
	85～89	13	13	14	14	14	13	13	13	13	11	12	12	155
	90～	13	13	14	14	14	13	13	13	13	11	12	12	155
	平均年齢	83.2	83.2	83.6	83.7	83.7	83.6	83.6	84.0	84.0	83.0	83.1	83.1	
		13	13	14	15	15	14	14	13	13	14	14	14	166
介護度別	要介護1	8	8	8	8	8	7	7	7	7	6	6	6	86
	要介護2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	9
	要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護4	22	22	23	23	23	23	23	23	23	23	25	25	278
	要支援1・2	12	12	12	12	12	12	12	12	12	10	10	10	138
	非該当	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	
平均介護度		30	29	28	30	30	29	30	30	32	32	31	31	363
地域交流スペース利用	クラブ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	外部利用													

※各月初日現在人数・但し地域交流スペースは月間利用回数

令和6年度グループホーム倉敷事業報告

1. 入居者の状況

のんびり、ゆったりとした家庭的な雰囲気の中で、お互いに協力し助け合いながら生活して行けるよう援助するとともに、個人個人の認知症の症状に応じたケアを提供してきた。

2. 食事

食生活に変化をもたせるために、利用者の希望を聞いてメニューを考え食事会を開催したり、おやつクラブで手作りおやつを提供した。

また菜園で収穫した季節のお野菜をメニューに盛り込んだ。

管理栄養士の技術的指導の下、調理時や台所内の衛生面に注意し、調理前の手洗いや消毒の励行も行った。

3. 行事・外出

新型コロナウイルスの影響により、外出や行事もなかなか思うように出来ないこともあったが、生活に変化を持たせ、閉じこもりにならないよう天気がいい日には菜園の方まで散歩に行ったり、抹茶クラブを開催したりご利用者が楽しめるように行った。

4. 家族とのかかわり

利用者に家庭的な生活を送ってもらえるように努めているが、そのためには家族の協力が必須であるため、毎月の新聞のコメント欄に詳しい様子を記入したり（ひとつ屋根の下だより）、電話での状態報告などを行うようにした。

新型コロナウイルスの影響で面会が難しい状況が続いたが、電話にて話をして頂いたり、ガラス越しでの対面を行い、少しでも安心していただけるように努めた。

5. 健康管理

利用者に健康診断、インフルエンザ・コロナ予防接種を受ける機会を提供し、健康の維持に努めた。また日常的に利用者の健康状態を把握し、医療機関との連携を取り、健康の保持、疾病の予防に努めた。日々の手洗い、うがい、グループホーム内の消毒を徹底し感染の予防に努めた。

グループホーム倉敷(令和6年4月～令和7年3月)

月	日	
4	13	誕生日会
5	6	端午の節句会
	8	食事会
	12	母の日会
	28	誕生日会
6	25	誕生日会
	28	食事会
7	15	誕生日会
	29	ソーメン流し
8	6	法要
	29	夏祭り
9	16	食事会
	21	敬老祝賀会・誕生日会
10	13	秋祭り
	29	誕生日会
11	5	ドライブ
	26	誕生日会
12	20	誕生日会・忘年会・クリスマス会
1	24	食事会
	28	誕生日会
2	6	節分祭
	19	食事会
	25	誕生日会
3	5	ひな祭り会
	17	誕生日会
年間		消防訓練・非常災害訓練2回・インフルエンザ・コロナ予防接種
毎月		誕生日会・抹茶クラブ・おやつクラブ
毎日(月～金)		全体レクリエーション
随時		散歩・畑の世話・作品作り・体操・習字等

グループホーム倉敷 利用状況

(令和6年4月～令和7年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数(月平均延人数)	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
倉敷市内	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～74	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
75～79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～84	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
85～89	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
90～	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4
平均年齢	87.66	87.88	88.00	88.11	88.11	88.22	88.44	88.44	88.55	88.55	88.55	89.33
(月介 末締度) 要介護1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3
要介護2	4	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2
要介護3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
要介護4	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	1
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均介護度	2.77	2.66	2.66	2.66	2.66	2.66	2.66	2.88	2.88	2.88	2.77	2.22

令和6年度ホームヘルプ倉敷事業報告

1 ホームヘルプ倉敷の状況

年々高齢化が進み、身体機能の低下や認知症という問題や、障害を持った方々が住み慣れた地域や自宅で安心して生活したいと願っておられるため、その要望に応じてその方に合った援助が提供できるように、本人のニーズや家族の要望に添って、ケアマネジャー・他機関と連携をとりながら必要に応じたプランを立て支援を行いました。

2 生活援助

身の回りの(調理・洗濯・掃除・買い物代行・布団干し・相談助言等)支援をしています。今までこなしてきた家事が、身体レベルの低下により思うように出来なくなって依頼されるケースや、家族から一人暮らしの為不安を感じて安否確認を兼ねての支援を依頼されるケースもありました。服薬の確認などは訪問看護と連携を組んでサービスを行っています。

要支援者の方の援助では、ヘルパーと共に作業を行い自立に向けての支援を行っています。要介護1・2の方でも本人が出来る範囲内の家事はヘルパーと共に作業を行い自立した日常生活を営むことができるよう支援しています。

3 身体介護

身体にかかわる(入浴介助・清拭・排泄介助・食事介助・おしめ交換等)支援をしています。身体に不自由があり生活していくにあたって、1人では困難な事を必要に応じて介助をしてきました。家族の介護の軽減を図るためのおしめ交換や入浴介助のサービスや、利用者の身体の状態の変化を察知出来るように日頃の観察に努めるとともに訪問看護等との連携を図り個々の状態を把握できるように努めて支援してきました。デイサービス等の外出の為の身支度作業(持ち物確認および準備・衣服の着替え・トイレ誘導・洗面介助及び声かけ・朝の服薬介助)などの支援も変わらず行っています。

4 感染症対策

基本的な感染防止対策(マスク・消毒・換気等の徹底・密な状態の回避)職員の感染防止や利用者の体調管理、検査の積極的活用など、感染防止対策を徹底した上で業務を行いました。

ホームヘルプ倉敷 利用状況

(令和6年4月～令和7年 3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	45	45	46	45	43	44	40	41	44	44	40	39
介護度別												
(要支援1)	8	9	10	9	8	8	8	9	11	11	9	9
(要支援2)	13	13	12	13	13	14	13	13	14	14	13	11
(要介護1)	13	13	12	10	11	13	12	12	12	12	11	12
(要介護2)	11	10	12	11	9	8	7	7	7	7	7	7
(要介護3)	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0
(要介護4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(要介護5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
援助内容												
(生活援助)	228	291	280	273	261	295	295	250	224	246	228	235
(身体介護)	102	130	125	122	117	132	132	112	100	110	102	105
訪問回数(介護)	176	215	211	193	184	208	203	168	140	154	148	166
訪問回数(支援)	154	206	194	202	194	218	224	194	184	203	181	174
延訪問回数	329	421	405	394	378	427	427	362	324	356	329	340
訪問一日平均	12.2	15.6	15	14.6	14	15.8	15.8	13.4	12	13.2	12.2	12.6
平均介護度	0.95	0.92	0.96	0.89	0.86	0.85	0.85	0.84	0.80	0.80	0.83	0.86
平均年齢	84	84	84	85	85	85	85	86	86	86	84	85

令和6年度居宅介護支援センターくらしき事業報告

1. 基本姿勢

介護保険の基本理念である「高齢者の自己決定権の尊厳」「自分らしい生活の持続」「自立支援」等を基本とし、常にご利用者の意向を踏まえ自立支援に向けた居宅サービス計画を作成し、プランに沿ったサービスが提供されるよう多種多様の事業者と協働しながら、在宅での生活が継続できるよう支援を行った。

◎信頼を得る

ご利用者様とその家族との信頼関係の構築はもとより、地域に必要とされる事業所を目指し取り組んだ。

◎ご利用者様の立場に立つ

常にご利用者様の立場に立ち、何が必要とされているかを一緒に考え対応した。

◎コンプライアンスの徹底

2. 具体的な施策

コロナ禍のため、自宅訪問や自宅に担当者が集るサービス担当者会議などは、書類依頼や電話など臨機応変・柔軟な対応をおこなった。

(1) アセスメント（課題分析）

ご利用者様及びご家族様の意向等を把握し、解決すべき課題や生活行為等に対する可能性を抽出し、それらに基づく目標を導き出し状態像を十分に把握することに努めた。

(2) サービス担当者会議（ケアカンファレンス）

ご利用者様及びご家族様、サービス事業者等が参加し直接会って要望や課を確認・共有することで、ご利用される側が「支援チームに支えられている」と、いう実感を持っていただけるよう努めた。

(3) モニタリング（サービス実施状況の把握及び評価）

毎月、ご利用者のご本人及びご家族様から身体状態や生活環境等を正確に把握し、ご利用者様の状態に合ったサービス提供に繋げることができるよう実施した。

(4) 居宅サービス計画の見直し（再アセスメント）

モニタリングの結果から、計画変更の必要性が生じた場合、再度アセスメントを行った上で、居宅サービス計画の見直しを行った。

(5) 情報提供の実施

介護保険制度や介護保険外サービス提供等の情報を適切に詳しく説明した。

（広報や各サービス事業所パンフレット等の配布）

3. 介護支援専門員の員数と利用者数の状況（別紙参照）

「常勤の介護支援専門員の配置は利用者の数 44 人に対して 1 人を基準とする」

4. 介護支援専門員の資質・専門性の向上

- （1）内外の研修に参加し、専門職としての知識及び資質向上に努めた。
- （2）誠心・誠意・親切、優しさのある対応を心がけた。
- （3）秘密保持厳守及び個人情報の取り扱いを適正に行った。

5. 在宅介護への支援

- （1）介護保険制度及びサービス内容の周知を図った。
- （2）介護方法及び社会資源の利用についての周知を図った。
- （3）介護者の不安や精神的負担を軽減するため、訪問や電話で対応するなどメンタルケアの充実を図った。

6. 関係機関との連携強化

- （1）地域包括支援センターや各関係機関との信頼関係と連携に努めた。
- （2）地域包括支援センターからの紹介・引き継ぎのケースでは、適切な支援に向けた情報共有や連携を図った。

7. 資金計画

別紙、収支予算書のとおり

居宅介護支援センターくらしき 利用状況

(令和6年度利用実績)

項目別	令和6年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月	合計
要介護者給付管理数	63	66	67	79	77	70	72	79	76	75	74	75	873
要支援者(委託)数	30	34	33	35	37	36	36	36	39	42	41	40	439
性別													
男	24	26	27	27	27	28	31	34	38	41	40	37	380
女	69	74	73	87	87	78	77	81	77	76	75	78	932
倉敷市	91	97	99	113	113	105	106	111	111	113	110	111	1280
和気町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
総社市	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6
矢掛町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
岡山市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
早島町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
香川県多度津町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
年齢別													
55～64才	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
65～69才	2	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	12
70～74才	2	3	3	3	3	1	2	4	4	3	3	3	29
75～79才	8	9	6	9	9	9	12	12	12	10	10	10	34
80～84才	26	25	28	33	33	31	34	35	35	38	36	36	116
85～89才	25	26	27	27	27	26	25	25	25	27	27	27	390
90才以上	29	33	32	38	38	35	32	36	36	36	36	36	314
平均年齢	85.3	85.2	85.3	85.3	85.3	85.4	84.9	84.9	84.9	85.1	85.2	85.2	417
介護度別													
要支援1	14	20	17	17	18	18	18	18	19	21	22	24	85.2
要支援2	16	14	16	18	19	18	18	18	20	21	19	20	226
要介護1	22	22	23	24	25	24	26	29	31	30	31	29	217
要介護2	24	26	27	31	29	24	24	24	22	23	20	18	316
要介護3	10	8	9	16	17	16	13	16	13	12	15	19	292
要介護4	6	9	6	7	5	5	8	7	7	8	7	7	164
要介護5	1	1	2	1	1	1	1	3	3	2	1	2	82
平均介護度	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	19
													1.6

☆「要介護者給付管理数と要支援者（委託）数の合計」と「性別合計数」は月後れ処理給付数の関係で差異あり。

令和6年度地域密着型特別養護老人ホームくらしき里桜

事業報告

要支援者及び要介護者の心身の状況等に応じて適切な介護福祉施設サービス及び（介護予防）短期入所生活介護等を提供するとともに、自らその提供するサービスの質の評価を行うことにより、常にサービスを受ける方の立場に立った施設介護事業を実施してきた。

サービスの提供においては、ケアプランに基づき、介護、相談及び援助、機能訓練、健康管理等を行い、入居者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援を行ってきた。

施設運営に当たっては、入居者の立場に立った自立支援を中心としたサービスを推進し、やさしく温かみを感じることでできるケアの提供に努めてきた。

1. 入居者の状況

令和6年度の里桜の入居状況は別紙のとおりでした。

令和6年度平均入居者数 29 で推移しています。

男女別では、女性が 72%、男性が 28%であった。

入居者の平均年齢は 85.1 歳、平均介護度は 4.1 であった。

令和6年度のショートステイの入居状況は別紙のとおりでした。

令和6年度の1日平均利用者数は 8.6 人であった。

入居者の地域別では、市内 99%、市外 1%であった。

入居者の平均年齢は 90.1 歳、平均介護度 2.7 であった。

2. 利用者の処遇（サービス）

（1）生活

利用者一人ひとりの基本的人権を尊重し、個々に対応してきた。少人数でのんびりゆったり家庭的な雰囲気の中で、ご自宅で長年続けてこられた生活を大切にしながら、入居後も本人の望まれる生活がそのまま実現出来るよう努めてきた。また、毎日の生活では、配膳・掃除・洗濯・買い物・外出・レクリエーション・リハビリテーション・趣味活動等を設け、生活機能の維持・向上に努めてきた。

職員は「誠心誠意・親切やさしさ・心のケア」をもって利用者とかかわることにより、利用者と信頼関係を築けるよう努めてきた。

(2) 食事

カロリー、タンパク質、脂肪等、栄養のバランス、食事形態等に留意し、入居者に適した食事の提供を行ってきた。さらに祝い膳や鍋等、季節に合わせた食事提供にも配慮してきた。また台所においては、常に衛生面に注意し不潔にならないよう努めてきた。

(3) 環境整備

施設内外の整備美化に努めるとともに、利用者の身辺整備にも力をいれて取り組んできた。

(4) レクリエーション

誕生日会（各種演芸）等、月ごとに季節に応じた行事を実施することにより、生活に潤いと活力を与えるよう努めてきた。又、利用者の要望を考慮したレクリエーション、クラブ活動やリハビリテーションの実施をおこなってきた。

3. 健康管理

利用者の状態を的確に把握し、医師・看護師と常に連絡を取り、健康の保持、疾病の予防に努めてきた。

4. 防災計画

昼間想定防災訓練を5月に実施。夜間想定防災訓練を2月に実施。防災訓練研修を10月に実施。

5. 職員処遇

(1) 資質の向上

介護等に関する知識及び技術をはじめ、資質向上のため積極的に研修に参加する機会を設けた。

(2) 健康管理

就業中の衛生管理について十分注意をおこなってきた。

職員の心身の健康に留意し、疾病の早期発見及び健康状態把握のため、年2回の健康診断をおこなってきた。

地域密着型特別養護老人ホームくらしき里桜(令和6年4月～令和7年3月)

月	日	
4	1～5	お花見週間
	16	誕生日会
	25	運営推進会議
5	6	端午の節句会
	11	シュシュリエゾンのパンバイキング
	17	誕生日会
6	13	誕生日会
	27	運営推進会議
7	8	七夕会
	24	誕生日会
8	14	誕生日会
	26	素麺流し(1階)
	27	素麺流し(2階)
	28	夏祭り
	29	運営推進会議
9	17	敬老祝賀会・誕生日会
	18	お月見会
	27	お好み焼きパーティー
10	20	中帯江地区子ども神輿巡行
	22	誕生日会
	31	運営推進会議
11	21	西田保育園交流会
	28	誕生日会
12	26	運営推進会議
	26	クリスマス会&誕生日会
	27	餅つき大会
R7.1	1～7	初詣週間
	21	誕生日会
2	1	創立記念日式典&誕生日会
	3	節分祭
	27	運営推進会議
3	3	雛祭り週間(～7日)
	18	誕生日会
年間		消防・防災訓練3回・健康診断1回・インフルエンザ予防接種
毎月		行事食4回・元気講座・空手エクササイズ・アロマ
毎週		パンの移動販売
毎日		ラジオ体操・レクリエーション・散歩など

特別養護老人ホームくらしき里桜 利用状況

(令和6年4月～令和7年3月)

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入居者数		29	28	29	29	29	29	30	29	31	29	29	29
男		8	8	8	9	9	9	9	8	8	8	8	6
女		21	21	21	20	20	20	21	21	23	21	21	23
地域別	倉敷市内	29	29	27	29	29	29	30	29	31	29	29	29
	岡山県内												
	岡山県外												
年齢別		60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		60～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		65～69	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1
		70～74	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	2
		75～79	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	3
		80～84	11	11	10	10	10	8	8	7	7	7	6
		85～89	6	6	6	6	5	6	6	7	7	6	6
		90～94	3	3	3	4	4	4	4	3	3	4	6
		95～99	3	3	3	3	3	4	4	3	3	3	3
		100～	0	0	0	0	1	1	1	2	2	2	2
		平均年齢	84.2	84.4	84.4	84.9	85	85.1	85.7	85.6	85.4	85.5	86
介護度別		要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		要介護 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		要介護 3	5	5	5	4	4	4	3	3	3	2	2
		要介護 4	19	18	18	17	17	17	17	19	18	19	18
		要介護 5	5	6	6	8	8	9	9	9	8	8	9
平均介護度		4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2

特別養護老人ホームくらしき里桜(ショートステイ) 利用状況
(令和6年4月～令和7年3月)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入居者数	14	14	14	15	17	14	13	15	15	12	12	11
利用日数	227	267	270	283	284	258	238	264	269	284	249	254
1日平均	7.5	8.6	9	9.1	9.2	8.6	7.7	8.5	8.7	9.1	8.8	8.2
地域別												
倉敷市内	14	14	14	15	17	14	13	15	15	12	12	11
岡山県内	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年齢別												
60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75～79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
85～89	4	4	5	6	6	6	4	6	5	5	5	4
90～94	6	4	4	4	5	3	4	6	6	4	4	4
95～99	4	5	5	5	5	5	5	3	1	3	4	3
100～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均年齢	89.4	90.2	90.6	90.1	89.5	90.2	91.3	91.4	90.8	91.1	91.8	93.1
介護度別												
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	1	2	1	2	2	2	2	1	2	2	2	2
要介護 2	3	2	4	4	4	3	7	4	4	2	3	3
要介護 3	7	6	6	6	8	6	5	9	7	6	6	5
要介護 4	3	4	3	3	3	3	3	1	1	2	1	1
要介護 5	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0
平均介護度	3.0	3.0	3.1	3.0	2.8	2.7	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	3.0

令和 6 年度グループホーム亀山事業報告

1 基本方針

認知症対応型共同生活介護

65 歳以上、又は 40 歳以上 65 歳未満の要支援 2～要介護 5 の状態であって認知症の状態にある者に対して、共同生活住居において、利用者が自立した日常生活を営むことが出来るよう、家庭的な環境下で、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行う。

介護サービスの実施にあたっては、施設サービス計画に基づき、その居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるとともに、関係市区町村とも連携をとり、総合的な介護サービスの提供に努める。

2 利用者の処遇（サービス）

（1）生 活

入居者一人一人の基本的人権を尊重し、個々に対応していく。少人数で家庭的な温かみを感じられる雰囲気の中で、ご自宅で長年続けてこられた生活を大切にしながら、入居後もご本人の個性や生活リズムを尊重した暮らしを、そのまま実現出来るよう配慮する。

また、毎日の生活では、夜間入浴の実施・食事の支度・掃除・洗濯などを含めた日常生活の援助を受けながら共同生活をし、家庭的で落ち着いた雰囲気の中で、自分の役割をもって健康で明るい生活が送れるよう努める。

また、コロナウィルス感染予防に努める。職員は「誠心誠意・親切・やさしさ・心のケア」をもって利用者に関わることにより、利用者と信頼関係を築き、安心感のある生活が過ごせるよう努める。

（2）食 事

職員と一緒に調理し、自分たちの作った食事を皆でいただきます。

食事時間・・・朝食 8 時 昼食・・・12 時 夕食・・・18 時

カロリー、タンパク質、脂肪等、栄養のバランス、食事形態等に留意し、入居者に適した、きめ細やかな食事を提供するものとする。さらに祝い膳や鍋等、季節に合わせた食事にも配慮する。また台所においては、常に衛生面に注意し不潔にならないように努める。

（3）環境整備

施設内の整備美化に努めるとともに、入居者の身辺整備を求めている。

菜園のお手入れ(草抜きや、夏野菜を植えるための準備)実施。

居室内の整理整頓と衣替えの実施。

共用部分の大掃除（エアコン・換気扇の清掃）実施。

(4) レクリエーション

散歩や趣味活動を日々の生活に取り入れ、誕生日会（各種演芸）等の月ごとの季節に応じた行事を実施することにより生活に潤いと活力を与える。また、毎日入居者の要望を考慮して、クラブ活動やリハビリの実施にも努める。

元気講座・QOL体操・アロマ・誕生日会・マジックショー・カラオケ大会
抹茶会・風船バレー・脳トレパズル等実施

3 健康管理

入居者に年1回の健康診断やインフルエンザ予防接種・コロナウィルス予防接種を受ける機会を提供するとともに、入居者の状態を的確に把握し、医師・看護師と常に連絡を取り、早期対応することで健康の保持、疾病の予防に努める。

4 防災計画

職員の防災体制は別に定めるものによる。防災訓練は年3回（日中想定、夜間想定、自然災害想定）以上実施する。

5 標準的な日課

時 間	内 容
7 : 0 0	起床
7 : 3 0	朝食準備
8 : 0 0	朝食
9 : 0 0	食事片付け・掃除・洗濯
1 0 : 0 0	ラジオ体操・レクリエーション
1 1 : 3 0	昼食準備
1 2 : 0 0	昼食
1 2 : 4 0	昼食片付け・洗濯片付け
1 4 : 0 0	リハビリ・クラブ活動
1 5 : 0 0	おやつ
1 7 : 3 0	夕食準備
1 8 : 0 0	夕食
1 9 : 0 0	入浴
2 1 : 0 0	入床

6 職員処遇

(1) 職員の配置

管理者	1名（常勤）
医師	1名（嘱託）
計画作成担当者	3名（常勤）
介護職員	23名以上（常勤、非常勤）
看護職員	1名以上（非常勤）

介護支援専門員 1名（常勤）

（2）資質の向上

高齢者の心身の特性、介護に関する知識及び技術をはじめ、内部研修や外部研修の充実化を図り、積極的に参加させ職員の資質向上に努める。

◎内部研修・・・介護保険制度・身体拘束・感染症・看取りケア

緊急時対応・認知症についての勉強会を実施。

◎外部研修・・・認知症介護実践者研修等への参加

（3）健康管理

職員の心身の健康に留意し、疾病の早期発見及び健康状態の把握のため、年2回健康診断を行うとともに、就業中の衛生管理について十分注意する。

12月2日 職員対象の健康診断を実施。

7 年間行事計画

月	行 事
4	お花見外出
5	端午の節句・母の日会
6	外出
7	七夕会・そうめん流し
8	法要
9	敬老のお祝い
10	お月見会
11	食事会
12	創立記念祭・クリスマス会&忘年会
1	初詣
2	節分会
3	ひな祭り会

◎毎月・・・誕生日会、外出（観光、外食等）

行事食・・・毎月4回の特別食の他に、寿司ランチやマクドナルド、お好み焼ランチなど行い、いつもと違う食事を味わっていただき喜ばれた。

消防訓練・・・年3回（日中想定、夜間想定、自然災害想定）

8 資金計画

別紙、収支予算書のとおり。

グループホーム亀山・デイサービス亀山(令和6年4月～令和7年3月)

月		
4		誕生日会・お花見外出・お食事会・抹茶の日・運営推進会議
5		誕生日会・端午の節句会・母の日会・外出・お食事会・おやつクラブ 抹茶の日
6		誕生日会・抹茶の日・運営推進会議
7		誕生日会・七夕会・そうめん流し・抹茶の日
8		誕生日会・法要・運営推進会議・抹茶の日
9		敬老祝賀会・誕生日会・お月見会・抹茶の日・消防訓練
10		中央高校実習受け入れ・誕生日会・秋祭り・抹茶の日・運営推進会議
11		中央高校実習受け入れ・運営指導(GH)・誕生日会・抹茶の日
12		誕生日会・創立記念祭・クリスマス会・抹茶の日
1		初詣・誕生日会・抹茶の日
2		誕生日会・節分会・抹茶の日・運営推進会議・運営指導(DS)・消防訓練
3		誕生日会・ひなまつり会・抹茶の日
年間		消防訓練・非常災害訓練2回・インフルエンザ・コロナ予防接種・健康診断
毎月		誕生日会・行事食・抹茶会・ヨーグルトまたはプリンの日 味加久の日・空手エクササイズ・QOL・アロマ・パンの移動販売(金)
毎日(月～金)		レクリエーション・ラジオ体操・機能訓練
随時		散歩・畑いじり・クラフト作品作り・カラオケ・書道・演芸会等

グループホーム亀山 利用状況
(令和6年4月～令和7年3月)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入居者数	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
男	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
女	23	24	24	25	25	25	25	25	25	25	25	25
年 齢 別	60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	75～79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80～84	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	85～89	8	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	90～94	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	95～99	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	100～	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
平均年齢	88.8	89.04	89.04	89.11	89.11	89.11	89.26	89.26	89.26	89.26	89.26	89.37
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
要介護 2	7	7	7	6	6	5	5	5	5	6	4	3
要介護 3	13	12	12	13	13	12	12	12	13	13	15	14
要介護 4	5	6	6	6	6	8	7	7	6	5	5	5
要介護 5	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
平均介護度	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

令和 6 年度デイサービス亀山事業報告

1 基本方針

認知症対応型通所介護

倉敷市の住民（要支援 1～2 要介護 1～5）の方で認知症症状のある方が対象です。

利用者が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、サービスを提供します。

サービスの提供においては、介護計画に基づき、認知症の進行予防・改善を図り、家庭的で落ち着いた雰囲気の中、個別ケアを行います。

また、家族の方の身体的、精神的負担の軽減を図る為に必要な、日常生活上のお世話や入浴、機能訓練などのサービスを提供します。

2 利用者の処遇（サービス）

（1）身体介護に関すること

日常生活動作能力の程度により、必要な支援及びサービスを提供します。

- ・排泄の介助
- ・移動、移乗の介助
- ・その他必要な身体介護
- ・入浴介助

（2）食事に関すること

給食を希望する利用者に対して、必要な食事サービスを提供します。

食事は原則として食堂でおとりいただきます。 昼食 12 時～

- ・食事の準備、配膳下膳の介助
- ・食事摂取の介助、その他必要な食事の介助

お好み焼ランチ、握り寿司、味加久、マクドナルドランチ等の提供。

（3）機能訓練に関すること

体力や機能の低下を防ぐために必要な訓練及び日常生活に必要な基本動作を獲得するための訓練を行います。

機能訓練アップとして、毎日

自転車

滑車

ルームマーチ

歩行訓練の実施。

(4) レクリエーション

散歩や趣味活動を日々の生活に取り入れ、誕生日会（各種演芸）等の月ごとの季節に応じた行事を実施することにより生活に潤いと活力を与える。また、毎日利用者の要望を考慮して、クラブ活動やリハビリの実施にも努める。

サイコロゲーム、ペアマッチゲーム、風船バレー、物送りゲーム
カードゲーム、言葉合わせゲーム、カラオケ、クラフト作り等

(5) 送迎に関すること

送迎を必要とする利用者については、送迎サービスを提供します。

- ・移動、移乗動作の介助
- ・送迎

安全運転を心掛け、交通事故ゼロ。

送迎車の乗り降りの際の見守り介助を徹底。

3 防災計画

職員の防災体制は別に定めるものによる。防災訓練は年3回（日中想定、自然災害想定）以上実施する。

12月、10名の利用者を対象に避難訓練を実施。

4 営業日及び営業時間

営業日	(月)～(土)
営業時間	8時30分～17時30分
サービス提供時間	9時～16時
延長サービス提供時間	16時～19時
通常事業の実施範囲	倉敷市

5 職員処遇

(1) 職員の配置

管理者	1名（常勤）
生活相談員	1名以上（常勤、非常勤）
介護職員	2名以上（常勤、非常勤）
機能訓練指導員	1名（非常勤）
事務員	1名（非常勤）

(2) 資質の向上

高齢者の心身の特性、介護に関する知識及び技術をはじめ、内部研修や外部研修の充実化を図り、積極的に参加させ職員の資質向上に努める。

◎内部研修・・・介護保険、身体拘束、感染症、看取りケアについて
緊急時の対応について、認知症についての研修の実施。

(3) 健康管理

職員の心身の健康に留意し、疾病の早期発見及び健康状態の把握のため、年2回健康診断を行うとともに、就業中の衛生管理について十分注意する。

12月、職員対象に健康診断を実施。

6 年間行事計画

月	行 事
4	お花見外出
5	端午の節句・母の日会
6	散歩
7	七夕会・そうめん流し
8	法要
9	敬老のお祝い
10	運動会・お月見会
11	散歩
12	創立記念祭・クリスマス会&忘年会
1	初詣
2	節分会
3	ひな祭り会

◎毎月・・・誕生日会、

行事食・・・月4回

消防訓練・・・年3回（日中想定、夜間想定、自然災害想定）

8 資金計画

別紙、収支予算書のとおり。

グループホーム亀山・デイサービス亀山(令和6年4月～令和7年3月)

月		
4		誕生日会・お花見外出・お食事会・抹茶の日・運営推進会議
5		誕生日会・端午の節句会・母の日会・外出・お食事会・おやつクラブ 抹茶の日
6		誕生日会・抹茶の日・運営推進会議
7		誕生日会・七夕会・そうめん流し・抹茶の日
8		誕生日会・法要・運営推進会議・抹茶の日
9		敬老祝賀会・誕生日会・お月見会・抹茶の日・消防訓練
10		中央高校実習受け入れ・誕生日会・秋祭り・抹茶の日・運営推進会議
11		中央高校実習受け入れ・運営指導(GH)・誕生日会・抹茶の日
12		誕生日会・創立記念祭・クリスマス会・抹茶の日
1		初詣・誕生日会・抹茶の日
2		誕生日会・節分会・抹茶の日・運営推進会議・運営指導(DS)・消防訓練
3		誕生日会・ひなまつり会・抹茶の日
年間		消防訓練・非常災害訓練2回・インフルエンザ・コロナ予防接種・健康診断
毎月		誕生日会・行事食・抹茶会・ヨーグルトまたはプリンの日 味加久の日・空手エクササイズ・QOL・アロマ・パンの移動販売(金)
毎日(月～金)		レクリエーション・ラジオ体操・機能訓練
随時		散歩・畑いじり・クラフト作品作り・カラオケ・書道・演芸会等

デイサービス亀山 利用状況

(令和6年4月～令和7年3月)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
利用者数	198	213	190	218	190	188	191	163	177	186	170	202
利用日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	27	24	26
1日平均	7.6	7.8	7.6	8	7	7.5	7	6.2	6.8	6.8	7	7.7
年 齢 別	60歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75～79	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	80～84	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9
	85～89	4	4	4	4	4	4	3	3	4	4	5
	90～94	4	4	4	4	3	3	3	3	3	2	2
	95～99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均年齢	85	85	84.7	80.7	80	80	80	79.9	79.9	80.2	79.4	79.8
要支援 2	3	3	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4
要介護 1	7	7	7	8	8	8	8	7	7	7	7	8
要介護 2	4	5	5	5	4	4	4	3	4	3	3	3
要介護 3	2	2	2	2	1	1	1	2	1	1	1	2
要介護 4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均介護度	1.53	1.56	1.5	1.47	1.36	1.41	1.36	1.44	1.38	1.34	1.34	1.41